

《各学年の特徴》

- 1年 身の回りのことに興味をもち、自然や身近な人々との関わりを楽しんで活動している。
- 2年 自分たちが住んでいるまちや、そこで生活する人々の様子を調べる活動に、意欲的に取り組むことができる。

育てたい力（課題）

- 1年 すすんで人や自然と関わり、それぞれのよさや違いに気付く力。
- 2年 複数の情報や資料、体験したことや活動したことをまとめ、自分の考えをもったり、そのよさや特徴に気付いたりする力。

☆授業改善の具体策☆

- ・家庭との連携 ・地域人材の活用 ・観察の継続 ・ICT 機器の活用
- ・地域教材の活用 ・個々の気付きの統合 ・伝え合う活動の場の設定
- ・日常生活につながる学習展開 ・異学年との交流 ・ホワイトボードの活用
- ・振り返りの視点の明確化

《知識及び技能》

- 1年 地域、家庭との連携を密にし、活動や体験の充実を図ることで、自然の変化や身近な人々の様子に気付くとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付けるようにする。
- 2年 地域、家庭との連携を密にし、活動や体験の充実を図ることで、自然の変化や自分が住んでいるまち、そこで生活したり働いていたりする人々の様子について、理解を深めることができるようにする。

《思考力・判断力・表現力等》

- 1年 体験したことを基に、ワークシートなどを用いて言葉や絵、創作活動、話し合い活動など、いろいろな活動で表現したり、考えを比べたり、工夫したりできるようにする。
- 2年 体験したことを体験したことを基に、ワークシート、新聞、パンフレットなどに表現したり、個人やグループでまとめ、絵や写真・動画等を用いて発表したりできるようにする。

《学びに向かう力》

- 1年 校外学習や校庭で自然と触れ合う活動、身近な人々や他学年と関わる活動を通して、自分の生活を豊かにしようとする態度を養う。
- 2年 地域の自然と触れ合う活動や、インタビュー活動によって地域の人々や他学年と関わる活動を通して、自分ができることに気付き、自分たちの生活をよくしようとする態度を養う。